

フードロまでのバス停はあるが、
そなえーるまではない。とても不便なので、
バス停を設置してほしい。



八 共交通は、まちづくりの根幹であり、市民の日常生活を支える重要な社会インフラです。このため、現在の路線バスの経路やダイヤに沿って、市民アンケートによる利用者のニーズや乗降調査による利用の実態把握、バス停までの徒歩圏のカバー状況を踏まえて、利便性・採算性などを総合的に考えながら、交通事業者や有識者、地域住民などで構成する

協議会において、決定しています。また、路線バスの経路やダイヤの見直しについて、社会情勢の変化が生じた場合には、その状況を踏まえ、バス事業者と協議を行っています。今回のご意見については、今後の路線、ダイヤの見直しの参考とさせていただきます。

道路がガタガタなところが多く、危険な箇所がいっぱい。住みやすいまちにしてほしい。

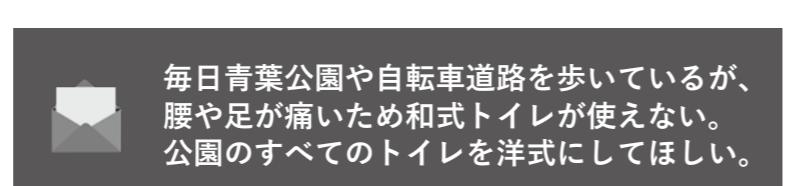


道 路の穴などの損傷について、破損箇所の早期発見に努めています。電話やメール、LINEでの通報などがあったときには、速やかに現地を確認し、状況に応じて、補修を行っています。昨冬は雪解けが早く、例年よりも多くの穴が発生したことから、対応に苦慮しましたが、今後も、道路パトロールや市民からの情報提供などにより、早期発見と速やかな補修に努めてまいります。

「屋内型の子ども遊び場」は、市内の設置を望む声を多くいたしております。市民ニーズは高いものと認識しています。市が新たに整備する場合には、他の施設も含めた市全体の施設整備の中で総合的に判断しなくてはならず、一定の検討期間が必要となります。このため、令和6年4月から、恵

現在、季節を問わず、子どもを伸び伸びと育てられる環境づくりに向けて検討しているところであり、今後も引き続き、早期の実現に向けた取り組みを行ってまいります。

※市は、令和9年4月から、商業施設「ちどせモール」に子どもの遊び場を設置する予定で準備を進めています。



毎日青葉公園や自転車道路を歩いているが、腰や足が痛いため和式トイレが使えない。公園のすべてのトイレを洋式にしてほしい。



市が管理する公園や公共広場などのトイレについては、多くの市民が利用しやすいよう、バリアフリー化や洋式化を進めています。今後も公園の利便性向上を図るため、トイレの改修や便器の洋式化などを計画的に進めてまいります。

まちづくりは、市民の皆さんと市が手を取り合い、協働で進めることが重要です。まちづくりに対するご意見などは、「市長への手紙」のほか、市ホームページ（市長の部屋）から送ることができます。「市長へのメール」でも受け付けています。だれもが住みよいまち、いつもも皆さんのお声をお聞かせください。

《お問い合わせ》
企画部広報広聴課広聴係
☎ 24-0108



市ホームページ
「市長へのメール」

令和7年度市長への手紙
総数

243 項目

73 生活環境

40 福祉保育

39 道路交通

33 行政まちづくり

21 教育文化

15 商工労働 令和7年度は、市政の運営や市民生活に

9 健康医療

1 観光振興

12 その他

みどり台南の29号通の通学路に横断歩道もしくは手押し信号機を設置してほしい。



毎年、警察署や学校関係者、地域住民などと連携し、道路状況や標識の合同点検を行っています。その結果を踏まえ、信号機を所管する北海道公安委員会に「交通規制要望」を行っています。

の安全対策を行っていますが、今後も引き続き、公安委員会に対し粘り強く要望するとともに、広報ちとせや市ホームページなどを通じ、交通ルールと交通マナーの遵守について、啓発と注意喚起を行ってまいります。

フードロまでのバス停はあるが、とても不便なので、バス停を設置してほしい。



市はこれまで、啓発看板の設置や街路樹の剪定、交差点のカラーブラッピングなど、設置要望が寄せられており財源確保が難しいとの回答を得ています。市はこれから、信号機の設置を要望していますが、公安委員会からは、「円滑な交通の確保や渋滞緩和など、域にわたって総合的な判断を要することや、全道から設置要望が寄せられ、設置を要する」との回答を得ています。

みどり台南の29号通の通学路に横断歩道もしくは手押し信号機を設置してほしい。